

【ディプロマ・ポリシー】－このような卒業生を社会に送り出します－

聖心女子大学は、「一人一人の人間をかけがえのない存在として愛するキリストの聖心(みこころ)に学び、自ら求めた学業を修め、その成果をもって社会との関わりを深める」女性を社会に送り出すことを建学の精神として掲げています。したがって、学業もまた、単なる専門知識や技能を修得することにとどまらず、精神的に豊かな人間的成長を実現し、他者との共生の場を開くためのものであると考えています。このような考え方から、本学の卒業生には、次のような能力と資質を身につけることが求められます。

1. 世界と人間についての幅広い視野と深い洞察を備えた教養
2. 専攻する学問分野に関する高度な専門知識と基本的な研究・調査能力
3. 論理的な思考力と柔軟かつ的確な判断力
4. 自己の立場や価値観を見定め、自らの意見を自らの言葉で発信する力
5. 他者と共感的に関わり、他者を尊重し、理解し、協働する態度
6. 現代の諸問題をグローバルな視野でとらえ、具体的、現実的に取り組む行動力
7. 各自の置かれた場で、根本的な問題や隠れたニーズを発見して、対応する力
8. 生涯にわたり、知的関心を発展させ、主体的に学び続ける姿勢

これらの能力と資質は、各自が大学の学業と生活の全体を通して、自覚的かつ主体的に追求することで有機的に結びつき、全人的な自己を確立し、生涯にわたり向上していく支えとなるものです。さらにそれによって、物事が急速に変化し、複雑化する現代において、真の価値を追求し、対立や無関心を乗り越えて、他者と共に生きる世界の建設に貢献できるようになるのです。

(2017年1月17日更新)